

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標	
<p>○ 「チーム舞岡」として全教職員が協働して活力と魅力にあふれた学校づくりを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習の基礎基本の確実な定着と、思考力・判断力・表現力を伸ばすために言語活動の授業を推進しています。 ・ 授業や学校行事、自立的な活動を通して生徒の自己肯定感を育て、思いやりの心や人権意識を育てています。 ・ 健康や体力に関心を持ち、体力向上一人一実践の推進により、生活の中で健康・体力づくりに取り組んでいます。 ・ 小中一貫教育を推進し、家庭・地域と協力して社会の要請や信頼に応えた学校づくりを進めています。 	

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野	取組目標	具体的取組
<p>豊かな心</p>	<p>道徳、人権教育を通して、豊かな人権意識を育成し、他者を思いやり、人格を尊重する心を育てていきます。</p>	<p>人権意識の育成のために道徳の授業を充実させ、また、学校の教育活動全体を通じて指導をします。人権講演会や人権標語コンクールを実施して、豊かな心の成長に努めます。生徒の実態に即した教材を研究・活用し、実生活との関連を重視した取り組みを充実させていきます。すべての教科等で命・心・夢を大切にする道徳・人権に関連した授業を実施します。</p>
<p>担当</p>	<p>道徳人権福祉推進委員会</p>	

2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」にかかわる課題）

地域や保護者の協力のもと、キャリア教育（職業講話・職場体験）が充実しており、直接体験による心の育成が図られているところでもあります。また、部活動も盛んで、一生懸命取り組むことによる充実感、達成感を感じる機会も多いです。将来に希望を持ち、夢を語れる生徒にしていきたいです。

一方で、コミュニケーションに課題を抱えている生徒が見られます。人の気持ちを考え、相手の気持ちを尊重できるように、思いやりの心を育てる学びを学校の教育活動全体で指導できるようにすることが、課題となっています。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

道徳の時間の充実

道徳教育の要として、各教科等との密接な関連を図りながら、計画的、発展的な指導によって、これを補充、深化、統合し、一人ひとりが自己の考え方、感じ方、行動の仕方を振り返り、道徳的価値及びそれに基づいた人間としての生き方についての自覚を深め、自己の生き方を創造しようとする道徳的実践力を育てます。

総合的な学習の時間の充実

体験活動等の横断的・総合的な学習などを通して、主体的、創造的、協同的な態度を育て、自己の生き方を考える資質・能力を培います。

